



自分の町の好きな場所とまちづくり

9月18日（木）に3年生が、潮見小学校近くのスーパーマーケットの見学に行きました。昨年度も温かく迎えていただきましたが、今年度も潮見っ子のためにお忙しい中、見学の準備をしていただきありがとうございます。子どもたちは、店内での商品の陳列や店が努力や工夫していることを見聞きすることができました。それだけでなく、バックヤードの様子まで見せていただきました。見学から帰ってきた子どもたちは、「冷凍庫も入らせてもらった。寒かった。」と興奮気味に話していました。普段買い物に行くスーパーマーケットですが、違う視点で見学することができたようです。



同じ日には、2年生が公民館探検をしました。子どもたちは、公民館に飾ってあるトロフィーや公民館の図書室などの写真をタブレット端末で撮っていました。公民館も学校のすぐそばにあります。訪れる機会の個人差は大きいと思います。見学した内容をグループ内で情報交換しながら、公民館がどんな役割を担っているのか、2年生なりに理解していました。



スーパーマーケットの見学は社会科、公民館探検は生活科ですのでそれぞれ目的は異なりますが、地域にあるものに目を向けるという点では同じだと思います。潮見小学校では「ふるさと潮見」を誇りに思える子どもたちを、様々な学習活動の中で育てています。町探検、施設の見学、地域の文化財調べなどを通して潮見を知り、潮見地区を好きになってほしいと願っています。

保護者の皆様も「お気に入りのものが売っていた店」「よく遊んだ公園」「友達の家に行くまでの道」など、子どもの頃に見た日常の町の風景が記憶に残っているのではないのでしょうか。そんなちょっとした町の好きどころが、大人になった時のまちづくりに生かされるのではないかと考えています。

授業参観ありがとうございました

9月18日（水）の参観日には、大勢の保護者の皆様に子どもたちの様子を見ていただきました。ありがとうございました。大変暑い中、ご迷惑をおかけしましたが、保護者の皆様の学校教育に対する関心の高さに、改めて身の引き締まる思いでした。



子どもたちは、いつも以上に張り切って学習に臨んでいました。頑張っている姿を見せようとする素直な態度も、潮見っ子のよいところだと感じています。もちろん、参観日以外でも一生懸命活動に取り組んでいます。これからも、今まで以上に最後まで粘り強く頑張ることができるように、各学級で工夫をしていきたいと思っています。